

### 建学の精神 EST. 1935 (昭和10年)

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

#### 普通科

- 特進コース
- 普通コース
- 健康福祉コース
- 保育コース
- インターコース
- 一貫コース

#### 看護科

- 看護科
- 看護専攻科

#### 商業科

- 商業コース
- 美容専科コース
- 製菓衛生師コース

#### 看護科

#### 教育講演会

1月16日(土)、第3回看護科教育講演があり、講師に聖マリアンナ医科大学執行役員総括看護部長ナースサポートセンター長の高橋恵先生をお迎えし、「看護の新たな挑戦」と題して講演をして頂きました。先生は2015年度より導入した動物介在療法(動物とふれあうことによる情緒的な安定、リクリエーション、QOLの向上などを主な目的としたふれあい活動)の治療効果を解説しながら新たな看護の展望を話していました。



講演中の高橋恵先生

#### 製菓衛生師コース

#### 製パン実習(1年生)

2月8日(月)~10日(水)の3日間、外部講師に武藤欣弥先生をお迎えし製パン実習がありました。1年生としては本格的なパン作りに真剣な表情で取り組んでいました。生徒達は仕上がりにとても満足そうな表情で、中種法やストレート法による7種類のパンを作り上げました。

実習中の武藤欣弥先生



#### 製パン実習(2年生)

1月18日(月)、2年生の製パン実習がありました。講師にBAUM(バーム)の店主山本俊介先生をお迎えし、メロンパン・クリームパンを手ごねで作りました。小麦粉と水の量を変えながら出来上がりの変化を比較しました。生徒達は生地的配合によって微妙に変わること驚きの表情を見せていました。



実習中の山本俊介先生

#### 製菓衛生師国家試験

去る2月2日(火)、平成27年度製菓衛生師国家試験が長崎県でありました。21名の生徒が受験しました。遅くまで過去問題に取り組んだ結果が期待されます。合格発表は3月17日(木)です。

## 国際交流

## 留学生帰国



1月28日(木)、留学生の送別礼拝がありました。毎年、韓国の姉妹校京花女子高等学校より留学生を向え交流を深めています。10ヶ月間の留学生生活を終えたイ・ソウヒさん、ハン・チェリンさん、キム・ヨンジさん、ソン・イェソルさんの4人は、4月に来日した時は日本語が全く話せなく戸惑いましたが、先生方や生徒の皆さんのおかげで随分と上手に日本語が話せるようになりましたと、送別の挨拶で感謝を述べていました。1月29日(金)に無事帰国しました。

## 健康福祉コース

## 特別講演会

1月16日(土)、1・2年対象に特別講演会がありました。1年生は、日本ファンドレイジング協会の相浦圭太先生をお迎えし、フィランソロピー教育「寄付の教室」を行いました。寄付を通して誰かを応援することで自分も社会参加する楽しさを体験することを目的としたこのプログラムは、自らの価値観で社会的な活動応援することの楽しさ、そして様々な価値観や考え方の違いを認識し、互いに助け合い自分たちがベストだと考える応援方法を選択していくことの難しさなどを学ぶものです。生徒たちは、この講演を通して「今まで生きてきて全く知らなかった何かを守る団体がたくさんあって、それを知れたのでよかったです。機会があれば自分が良いと思う団体に参加したいと思った。」と感想を述べていました。また、2年生は、筆談に用いるミニホワイトボードの作成をしました。



ミニホワイトボードの作成中の  
2年生

### 第66回(通算80回)卒業証書授与式

日時:平成28年3月3日(木)

午前10時 開式

場所:パターソンホール4F講堂

### 第45回専攻科卒業証書授与式

日時:平成28年3月7日(月)

午前10時 開式

場所:短期大学礼拝

### 平成28年度新入生・保護者説明会

日時:平成28年3月16日(水)

午後1時30分

場所:パターソンホール4F講堂

## 「草創期の黒田藩と栗山大膳 黒田家と関ヶ原の戦い④

豊後は依然大友の勢力が強く、大友の一声で集まる諸將ばかりでした。大友義統は宗麟の子で、秀吉の九州征伐の後、豊後三十七万八千石を安堵されています。文禄の役では黒田長政と三番隊を編成、六千の兵を連れて渡鮮しています。しかし、平壤の攻防戦で小西軍が苦戦を強いられ、その救援を求められた大友軍は、救援に向かうものの、敵勢が優勢とみて、戦わずして退却するという失態をしています。戦後、秀吉の怒りを招き、領国は没収され、毛利氏に預けられていましたが、今回の関ヶ原の戦いに際し、毛利氏の肝いりで、大阪に呼び戻され、旧領は復帰されて、海路豊後に帰ってくるようになったのです。関ヶ原の開戦を期に、黒田軍と大友軍は国東半島を舞台に激戦が展開されることとなります。如水は全軍九千、九月九日午前八時頃、八軍に分けて中津城を出陣します。杵築城は既に大友の軍勢約二千によって補遺されている旨の連絡を受け、直ちに救援、大友軍の囲みを解いて追撃、南下する大友軍を追って別府の石垣原で最後の決戦をすることになります。

小田弘之著書「草創期の黒田藩と栗山大膳」より